

# 音楽療法を取り入れてみませんか？



H21年4月 兵庫県・兵庫県音楽療法士会



## 音楽療法とは

すべての人の命の尊厳と生きる喜びを高めるために、音楽を意図的に活用して

心身の機能の  
維持改善

心身の障害の  
軽減回復

生活の質の向上

を目指すものです。

## はじめての音楽療法Q & A

Q：音楽療法は体によいのですか？

A：体ばかりではなく、心にも効果があります。音楽療法は音楽そのものをいろいろな目的の為に効果的に使う療法です。体に及ぼす効果としては、自律神経に作用して、体温や血圧を安定させたり、免疫力が高まることも知られています。

Q：何か特別な事をしなければなりませんか？

A：方法は特別な事は何もありません。音楽を聴いたり、歌を歌ったり、楽器を演奏したりします。人数も大勢の時もあれば、少人数又は1人という時もあります。リラックスした雰囲気の中で音楽療法士や他の方々と時間を共有するのです。

## 音楽療法の補助制度の内容

兵庫県音楽療法士会が県の補助を受けて、医療・福祉施設等に対し、音楽療法の実施経費の一部を補助します。

**補助対象施設** 施設利用者を対象として、音楽療法士による音楽療法を、新たに概ね週1回（月2回以上）概ね半年以上、継続して実施する県内の医療・福祉施設

**補助内容** 音楽療法士の謝金の1/2



（一回当たりの補助額の上限は2,500円）

音楽療法士の旅費で2,000円を超えた分の1/2

（ただし、旅費については、北播磨、西播磨、但馬、淡路地域の施設に地域外の音楽療法士が派遣された場合のみに限ります）

**補助対象期間** 概ね半年以上1年以内（H22.3月まで）（最大40回まで）

**申し込み** 兵庫県音楽療法士会までご連絡下さい。（連絡先は裏面参照）

## これまで補助を受けて音楽療法を実施した施設の声

これまで音楽療法を実施した施設の職員及び利用者のうち、9割以上の方から音楽療法について「良い」という感想をいただいています。(平成19年度音楽療法導入促進事業実施後の評価より)

### 高齢者施設

利用者の方がなじみの歌に合わせて手足を動かされることで、心身の活性化につながっている。  
失語症の方が言葉を出せるようになり、また、表情が明るくなった方もあり導入した効果は大きいと見られる。  
脳卒中等による四肢関節等の麻痺、障害の方で、音楽と共に自然に可動域を広げた方もいる。  
普段は徘徊される方も集中して参加されている。  
歌を楽しく歌うだけでなく身体を動かしたり楽器を鳴らしたり内容も変化に富んでいる。  
楽器演奏の上達により利用者同士に共通の話題ができ、孤独感が緩和され生活の質が向上した。



### 障害児(者)施設

精神的に不安定な状態が続く利用者さんが、歌をきっかけに会話の回数が増え、音楽療法に参加している間は安定した精神状態を保つことができている。重度の方を対象にさせていただいていますが、緊張が和らいだりする自発的な動き(手を開く、持つ、放すなど)もみられる。  
保護者の方からも今まで興味を示さなかったのに示すようになったなどの声をいただく。

## 一度試してみませんか？

ご希望があれば相談に応じます。  
音楽療法士の紹介もいたします。



### 【申込み・お問い合わせ先】

兵庫県音楽療法士会事務局 コーディネーター 鞆本(サヤモト)  
〒650-0004 神戸市中央区中山手通 6-1-30 兵庫県社会福祉研修所 4F  
TEL・FAX 078-341-9601 E-mail: [hmta\\_02@ybb.ne.jp](mailto:hmta_02@ybb.ne.jp)  
URL <http://hmta.cool.ne.jp>